

あべともこニュース

拙速な議論の前に、現前の暮らし・平和を守れ！

◆PFAS、国主導調査体制を早急に
11月25日、「沖縄PFAS市民連絡会主催「血液調査 分析結果の報告会」が開催され、神奈川や都内多摩からも参加がありました。

PFAS（有機フッ素化合物）は、撥水効果があり、ハンバーガーの包み紙に使用される等身近にある一方、体内に一度入ると中々排出されず、癌発症や免疫力低下、赤ちゃんの出生時体重が低くなるという研究結果もあり、海外での健康被害が報告されています。日本でもこの間、基地内で使用される泡消化剤による周辺地域の水や土壌汚染が各地で指摘されています。今回、血液検査をした387名中27人がドイツが定める暴露低減基準を超えたことが報告され、国による環境調査・血液検査の実施、基準値の見直し等が要請されました。

◆電気料金高騰とカルテル疑惑報道
15日、超党派議連原案ゼロ・再エネ100の会は、「電気料金高騰、原子力は解決になり得るか」をテーマに国会エネ調（準備会）を開催しました。今夏、電力不足が言われ、また政府は7年ぶりに節電要請を发出。世界的な化石燃料価格の高騰により、電気料金上昇が生活を圧迫しています。こうした中、政府は「原子力の最大の活用」と謳い、従来の「原子力依存の低減」から大きく方針転換をしようとしています。一方、欧州では、再エネ中心の政策が主流になる中、我が国では、再エネ新電力の普及どころか市場価格高騰に連動して、撤退・倒産に追い込まれている現状があります。他方1日、公正取引委員会が中部電力等の旧電力4社が互いにカルテルを結んだとし、電力自由化後初めて独占法違反の適用が報道されています。原発よりも再エネは時代と世界の要請です。



写真：集会での要請事項の手交



衆議院議員あべともこプロフィール

神奈川12区（藤沢市・寒川町）当選8回、東京大学医学部卒業、小児科医、あべともこ子どもクリニック（湘南台）理事長 現在、厚生労働委員会 原子力問題調査特別委員会委員



あべともこ
公式Twitter
@abe_tomoko

https://twitter.com/abe_tomoko



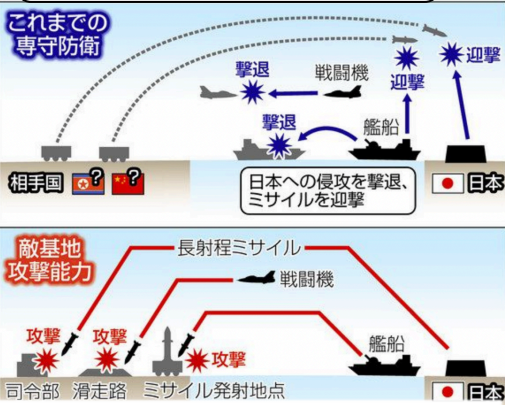
あべともこ事務所
公式Facebookページ

<https://www.facebook.com/abetomoko.jp>

あべともこ

検索

あべともこ後援会入会及び、ボランティアスタッフ募集中！



出典：東京新聞「国会議論も素通りして、攻撃兵器の増強へひた走る自公両党 敵基地攻撃能力保有で合意」12/3

◆「安保関連3文書」改定の行方
「安保関連3文書」が年末に改定されるようとしています。
3文書とは、「国家安全保障戦略」「防衛計画の大綱（防衛大綱）」「中期防衛力整備計画（中期防）」ですが、今回の焦点となるのは、「敵基地攻撃能力」の保有が認められるとされるもので、憲法9条に基づく「専守防衛」が反故にされることにもなります。
与党は、「相手が先に攻撃したことに對する「反撃能力」で、「専守防衛」と主張していますが、攻撃に踏み切るタイミングについて明確な基準はありません。我が国の攻撃が先制とみなされ、国際法違反になる可能性も指摘されます。今後防衛費を対GDP比2%として政長距離巡航ミサイル「トマホーク」を最大500発購入するという報道も。どこの国を敵とみて、どこと戦おうとするのか、外交・安全保障こそ第一です。

これまでの「専守防衛」の考え方と 岸田政権が検討する敵基地攻撃能力のイメージ